

2023

一般選抜入学試験要項 (受験ガイド)

新型コロナウイルスの影響によって、やむを得ず、入学試験実施（出願要件・試験日程・試験内容等）について変更する可能性があります。変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにて随時公表いたしますので、出願等に当たっては、必ず本学ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。また、出願開始後に変更が生じた場合は、当該出願者に対しEメールまたは郵送にて通知いたします。

入試情報に関する変更は、こちら（本学ウェブサイト）からご確認ください。



もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學

出願資格・受験上の留意事項

出願資格

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者、及び令和5年3月卒業見込みの者。
- ② 高等専門学校の3年次を修了した者、及び令和5年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和5年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の課程を修了した者、及び令和5年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、またその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び令和5年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣が指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定試験に合格した者を含む）、及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で令和5年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑧ 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者。

在留資格「留学」の申請について

外国籍で、「フレックスA（夜間主）コース」への入学の場合、在留資格「留学」の在留資格認定証明書交付申請、現在所持している在留資格「留学」の期間更新、他の在留資格からの「留学」への資格変更、のいずれもできません。合格後もしくは入学後に在留資格「留学」に関する諸申請が必要な方は、「フレックスBコース（昼間主）」を選択し出願ください。

※出願に際し、資格等で不明な点がある場合は、必ず入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。

受験上の配慮申請について

入学を志願する方で障がい・疾病等があり、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に入学課に申請してください。（A日程における地方会場では別室のご用意ができません。ご希望の方は本学会場での受験となります。）

なお、申請されたすべてのご希望に添えるとは限りませんので予めご承知おきください。

■申請方法：入学課に必要事項をメールでお知らせください。詳細な流れは大学ホームページをご参照ください
(<https://www.kokugakuin.ac.jp/admission/admissions/p2/p6>)。

■申請期限：令和4年11月22日（火）消印有効
※期日を過ぎた後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入学課（03-5466-0141）まで問い合わせてください。

【目 次】

1. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）	3
2. 入試日程・募集人員	8
3. 出願資格を証明する書類等	9
4. UCAROへの会員登録について	10
5. 出願手続について	11
6. 受験番号照会・受験票印刷について	14
7. 合否発表について	15
8. 入学検定料	17
9. スケジュール・教科・科目	
【1】V方式（大学入学共通テスト利用入試）	19
【2】A日程（全学部統一）	21
【3】B日程（後期）	23
10. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う追試験等の対応について	25
11. 受験上の注意（A・B日程）	27
12. 試験会場所在地・案内図	28
13. 入学手続	31
14. 学費等納付金	32
入試Q&A	33

【個人情報の取り扱いについて】

國學院大學では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。出願書類等に記載された個人情報は、下記の利用目的の範囲内において利用し、本人の同意の無い第三者への提供はいたしません。

なお、取得した個人情報に係る業務を外部委託する場合は、学校法人國學院大學個人情報の保護に関する規程、ならびに國學院大學個人情報の保護に関する規程（<https://www.kokugakuin.ac.jp/about/efforts/p17>）に従い、適切に管理します。

利用目的	<p>入学試験の実施および実施に伴う各種通知、入学手続に関する諸連絡、入学予定者への各種案内の送付、本学学校法人の國學院大學北海道短期大学の案内書類送付</p> <p>※上記のほか、出願時に取得した情報（氏名、受験番号、生年月日、高等学校等コード、高等学校名、志願する入試制度、志望学部学科、調査書記載の学習成績の状況、検定・試験の成績）および入試成績情報を用いて、以下の分析等を行う場合があります。</p> <p>(1) 高等学校・志望学部学科等、出願者の属性による入試成績状況の把握</p> <p>(2) 入学後の成績や履修状況と照合・分析し、入試時の状況と入学後の学修状況との関連性を把握</p> <p>(3) 卒業後の進路情報と照合・分析し、入試時の状況と進路状況の関連性を把握</p> <p>(4) 入学手続時に取得する情報（入学手続の有無、入学辞退時の進学先）と照合・分析し、本学出願者の進学動向を把握</p>
データ項目	<p>(1) 入学志願票に記入もしくは添付された項目 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、性別、生年月日、国籍、出身学校（高等学校等コードおよび高等学校等名、大学名・短期大学名（学士入学・編入学のみ））および卒業（見込）年月、志願する入試制度・学科（専攻）、大学入学共通テスト試験成績請求No、日本留学試験受験番号、写真</p> <p>(2) 調査書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書、各種検定・試験の合格証明書・成績（スコア）証明書等に記載されている項目 住所、氏名、生年月日、性別、学習成績の状況、担任による評価、検定・試験の成績および受検年月日・受験番号・個人番号</p>
保管期間	10年間

1. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

※アドミッション・ポリシー（以下AP）については、本学HPでも閲覧できます。

文学部

文学部は、日本や外国の言語・文化・思想・歴史に対して強い興味を持ち、5つの学科（日本文学科・中国文学科・外国語文化学科・史学科・哲学科）が扱うそれぞれの学問領域に関して、主体的な姿勢で学修に取り組むことのできる学生を受け入れます。

【日本文学科】

◎求める人材、期待される入学想像

- ・日本の文学・言語・文化を研究したいという意欲を持ち、古典語を含む日本語と日本文化の基礎的な学力を備えている者。
- ・自ら問題を発見し、資料を収集・整理・分析して自分の考えをまとめ、文章で表現できる能力と姿勢を身につける意欲を持つ者。
- ・日本の文学・言語・文化の研究を通して新たな文化創造に参画し、社会に積極的に働きかけ貢献できる者。

◎入学選考の観点

- (AP1) 国語（古文・漢文を含む）を中心に、日本文学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。
 - (AP2) 自らの知識・技能に基づいて問題を発見し、物事を論理的・客観的に考え整理・分析する力と、それを自らの言葉で表現する能力があるか。
 - (AP3) 日本の文学・言語・文化の学修・研究に強い意欲を持ち、将来において社会に発信する主体となるために、積極的に学ぶ姿勢があるか。
- ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「古典A」「古典B」「現代文A」「現代文B」およびそれに相当する教科を履修していることが望まれます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		教科に関する試験で大学での学びに対応する学力を有しているかを確かめます。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

【中国文学科】

◎求める人材、期待される入学想像

- ・中国古典の学修・研究に、強い興味・関心を持つ者。
- ・中国近現代文学の学修・研究に、強い興味・関心を持つ者。
- ・中国語の学修・研究に、強い興味・関心を持つ者。
- ・中国文化の学修・研究に、強い興味・関心を持つ者。
- ・教職を目指しての専門分野の学修・研究に、強い興味・関心を持つ者。

◎入学選考の観点

- (AP1) 国語（古文・漢文を含む）を中心に、中国文学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。
 - (AP2) 知識・技能に基づいて、論理的に考え、自主的に判断し、それを正確に表現する能力を持っているか。
 - (AP3) 中国の文学や文化に対する志向性を持ち、主体的に学ぶ姿勢があるか。
- ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに、「国語総合（古文・漢文を含む）」で古文・漢文の基礎をしっかりと身につけ、「世界史A」または「世界史B」では、特に中国の歴史・文化とわが国との関係について、十分な知識を身につけていることが望まれます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		本学科での学修に必要な国語（古文・漢文を含む）等の学力を十分に持つ者を受け入れます。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

【外国語文化学科】

◎求める人材、期待される入学想像

- ・英語および選択必修外国語（ドイツ語、フランス語、中国語のうち一言語）を使えるようになりたいという意欲をもつ者。
- ・英語、ドイツ語、フランス語、中国語を話す地域を中心に、世界各地の文化や習慣を知り、知識の幅を広げたいという意欲がある者。
- ・日本と世界各地のさまざまな言語・文化を照らし合わせながら、グローバル社会における日本文化の発信にかかわろうとする意欲がある者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 外国語、国語を中心に、外国語文化学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。
 - (AP2) 自分の知識・技能を適切に組み合わせて、論理的に考え、答えを導き出し、表現する能力をもっているか。
 - (AP3) 自発的に学び、多様な価値観をもつ人々と積極的に協力をする姿勢があるか。
- ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「コミュニケーション英語I、II、III」「英語表現I、II」「国語総合（現代文）」を身につけ、さらに「世界史B」「日本史B」「地理B」から一つ以上の教科を学ぶことが望まれます。

以上に加えて、実用英語技能検定（英検）2級以上（CSE2.0：1,980以上）、TOEIC® L&R 500点以上を獲得できる英語能力を持つことが望まれます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		外国語・外国文化を深く学ぶための総合的な学力を持つ者を受け入れます。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

【史学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・日本や世界の歴史に関心を持ち、さらに専門的な知識を学んで理解を深めたい者。
- ・歴史資料の調査や研究方法を学び、歴史研究の発信や文化財の保護・活用にかかわりたいという意欲がある者。
- ・歴史上の諸問題に関心を持ち、さまざまな価値観を持つ人々と協力しながら、新しい社会を創造していこうとする意志を持つ者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 地理歴史、国語、英語を中心に、史学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。
 - (AP2) 物事を論理的・客観的に考える力があり、それらを自分の言葉で発信する能力があるか。
 - (AP3) 日本史学・外国史学・考古学・地域文化と景観（歴史地理）分野の学修・研究に強い関心を持ち、かつ主体的に学ぶ姿勢を備えているか。
- ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「日本史B」「世界史B」「地理B」から一つ以上を学ぶことが望まれます。さらに、「国語総合（古文・漢文を含む）」「古典B」「コミュニケーション英語I、II、III」「英語表現I、II」およびそれに相当する教科について、基礎学力を身につけておくことが望まれます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		本学科での専門的学修に必要な日本史・世界史・地理に関する基礎知識、および歴史資料を理解し、学修の成果を発信するために必要な国語（古文・漢文）・英語などの言語能力を十分に備えた者を受け入れます。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

【哲学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・東洋・西洋の哲学思想に対する学修を通して、社会に貢献できる知識と能力を有する者。
- ・哲学・倫理学および美学・芸術学の学門分野に対する強い志向性を持ち、物事の本質を見極めたいという知的探究心に基づき、論理的思考を通して洞察を深めることができる者。
- ・文献を読解し、渉猟することによって、あるいは他者との対話によって様々な知に触れ、自らの考えを吟味検証することができる者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 現代文、英語を中心に、哲学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を習得しているか。
 - (AP2) 自分の知識・技能に基づいて、論理的に考え、自ら判断し、それを表現する能力を持っているか。
 - (AP3) 哲学（哲学・倫理学や美学・芸術学分野）に対する志向性を持ち、主体的に学ぶ姿勢があるか。
- ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「国語総合（現代文）」「コミュニケーション英語I、II、III」「英語表現I、II」を身につけ、さらに「倫理」「現代社会」「政治経済」「世界史B」「日本史B」「美術I」「音楽I」「地理A」「地理B」「数学I」「数学II」「数学A」およびそれに相当する教科の一つ以上履修していることが望まれます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		高等学校で履修する科目について、高等学校卒業相当の知識を持つ学生を受け入れます。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

神道文化学部

◎求める人材、期待される入学者像

國學院大學神道文化学部は、神道を中心とする日本文化への高い関心と、国内外の宗教文化を広く学ぼうとする意欲とを持ち、宗教・文化の継承者として、人々の共存や社会の発展に寄与しようとする人材を受け入れます。

具体的には、次のような意欲・意志を持って、学びの成果を社会に活かそうとしている人材を求めています。

- (1) 神道の歴史・思想を学ぶ意欲を持つ者
- (2) 神道の社会的実践について学ぶ意欲を持つ者
- (3) 日本の伝統文化を深く学ぶ意欲を持つ者
- (4) 世界の宗教文化を広く学ぶ意欲を持つ者
- (5) 神社や神道系宗教団体の後継者を志す者

◎入学者選考の観点

人材受け入れのため、次の観点から受験生を選考します。

- (AP1) 神道を中心とする日本文化や国内外の宗教文化（以下「神道文化・宗教文化」）に関わる授業を履修するために必要となる高等学校卒業相当の知識と文章表現のための技能を身につけているか。〈知識・技能〉
- (AP2) 他者の考えを的確に理解し、自らの考えを理論的かつ簡潔にまとめ、ことばで正確に表現できる能力を有しているか。〈思考力・判断力・表現力〉
- (AP3) 神道文化・宗教文化を幅広く学ぼうとする意欲を持っているか。また、神道文化・宗教文化の学びの成果を活かして、社会への貢献を目指す意志を持っているか。〈主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〉

※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

神道文化学部に入学者には、入学後の教育内容との関係上、「国語」「地理歴史」「公民」「外国語（英語）」の学習を求めます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		神道文化学部での学修に必要な知識や表現力を持つ受験生を選考します。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

法学部

法学部は、法律学・政治学に関する知識・理論を理解し、これらを活用して価値観の多様化する現代社会に主体的に参画し、社会の様々な分野で活躍できる人間を育成します。このため法学部は、本学部で法律学・政治学の研鑽に努めることに強い意欲を有し、本学部の教育課程を通じて培った専門的知識や能力を活かして、社会に主体的に参画したいと考える学生を受け入れます。

◎求める人材、期待される入学者像

法律専攻では、とくに次のような人材を求めています。

- ・法や政治に関心を有し、社会の様々な分野で活躍したいという意欲がある者
- ・法律専門職専攻では、とくに次のような人材を求めています。
- ・法律の専門的知識を活かす職業に就くことを目指しており、それに必要な基礎学力を持つ者
- ・政治専攻では、とくに次のような人材を求めています。
- ・政治に関心を有し、将来政治に関する職業に就くことを目指す者、または、「よき市民」として政治に積極的に関わる意欲を持つ者

◎入学者選考の観点

- (AP1) 本学部で学ぶ分野に関連する教科・科目について、高等学校卒業程度の基礎学力を備える者
- (AP2) 社会的な事象に対して問題意識を持ち、情報を収集・整理・分析し、論理的に考え、自分の考えを表現するための基礎的な力を持つ者
- (AP3) 教科外の活動に取り組み、その中でコミュニケーション能力などを培ってきた者
- ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学後の教育内容との関係で、本学部の入学者には、入学までに、「国語」「外国語」「地理歴史」「公民」、基礎的な「数学」、基礎的な「理科」の学習を求めます。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	○			法学部での学修に必要な知識を持つ受験生を選考します。
V方式	大学入学共通テスト	○			法学部での学修に必要な知識や思考力、判断力、表現力を持つ受験生を選考します。

経済学部

◎求める人材、期待される入学者像

経済学部は、経済と経営に関する教育を主軸に、主体的に人生を切り拓き、自ら選んだ分野で社会に貢献できる人材を育成します。このことを踏まえて本学部では、次の能力・資質・態度に優れた者を受け入れます。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 「英語」「国語」「数学」「地理歴史」「公民」を中心に、経済学部で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を備える者。
 (AP2) 各自の問題関心に基づき、情報を収集・分析し、論理的に考え、自らの主張について根拠を示しながら表現できる能力を持つ者。
 (AP3) 他者と積極的に交流し、新しい知識や経験に対して主体的に学修する強い意欲を持つ者。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

「外国語」「政治・経済」「地理」「日本史」「世界史」「数学」

【経済学科】

経済学科は、日本と世界の経済に関心と学修意欲を持ち、将来、企業や公務員を含むさまざまな分野で個性豊かに活躍することを目標とする、以下のような人材を求めています。

- ・経済理論を真摯に学び、仮説を立て、データを駆使して経済問題を分析したい者。
- ・数学的思考力を経済学の学修に生かし、向上させたい者。
- ・歴史的なアプローチにより、現代の経済問題を把握し、また分析したい者。
- ・現地調査の能力を高めて、地域経済の実態を分析し、より良いあり方を提示したい者。
- ・日本経済の発展要因と課題を理解し、将来に向けた政策を考察したい者。
- ・グローバルな視点で日本や地域の経済を意識しながら、世界経済の現状と課題を考察したい者。

【経営学科】

経営学科は、企業の経営・会計に関心と学修意欲を持ち、市場・組織・戦略に関する学習・研究を通じて、以下のよな能力を磨き、将来社会で活躍できる人材を求めています。

- ・実践力と経営スキルを磨いて、企業などの組織の中で、ビジネスリーダーとして活躍したい者。
- ・創造力と課題解決力を磨いて、新たなビジネスに挑戦する企業経営者、起業家、事業承継者などとして活躍したい者。
- ・分析力と論理的思考力を磨いて、会計士、税理士、コンサルタントなどとして、あるいは金融にかかわる業務で活躍したい者。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A日程・B日程	個別学力試験	◎	○		高等学校で履修する科目について、高等学校卒業相当の学力を持つ学生を受け入れます。
V方式	大学入学共通テスト	◎	○		

人間開発学部

人間開発学部では、自らの資質・能力の向上と人間力育成を求めるとともに、教育者・指導者に強い志向性を有することが求められます。そのための基礎学力を持ち、自ら学ぼうとする学習意欲を保持し、十分なコミュニケーション力を有してそれをより高めようとする学生を受け入れます。

心身の発達に関する教養を総合的に身につけていくため、幅広い分野に関心を持って学んできており、さらに、今後の学生生活・卒業後の進路について展望を持っている学生を受け入れます。

◎求める人材、期待される入学者像

【初等教育学科】

初等教育学科では、日本の教育への関心と理解があり、教育の諸領域における各種問題に関する専門的な知識や技能の修得を目指して、「教育の専門家」を志す意欲の高い学生を受け入れます。

【健康体育学科】

健康体育学科では、身体運動や身体諸機能への関心と理解があり、健康の維持増進のあり方と多様なスポーツに関する専門的な知識や技能の修得を目指して、様々なライフステージでの健康・体育分野への寄与を志す意欲の高い学生を受け入れます。

【子ども支援学科】

子ども支援学科では、日本の幼児教育・保育への関心と理解があり、幼児教育・保育の諸領域における各種問題に関する専門的な知識や技能の修得を目指して、「幼児教育・保育の専門家」を志す意欲の高い学生を受け入れます。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 知識・技能
 (AP2) 思考力・判断力・表現力
 (AP3) 主体性・意欲・志向性
 ※具体的な入試制度と観点との関連は別表の通りです。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

教師や指導者になるためには、幅広い分野に関心を持って学ぶ姿勢が必要です。そのための基本的な能力は言語力であり、「国語」の修得が必須となります。

日常生活の中において学習する習慣をつけていることが大切であり、本学部で学修する上で、高校での修学以外に、次にあげる能力検定試験相当の学力を持つことが望ましい。

- ・ 日本漢字能力検定：準 2 級以上
- ・ 日本語検定：3 級以上
- ・ 実用英語技能検定：CSE2.0：1,700以上
- ・ 歴史能力検定（世界史または日本史）：3 級以上
- ・ 実用数学技能検定：準 2 級以上
- ・ 理検STEP：2 級以上など、高校中級以上のレベル

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A 日程・B 日程	個別学力試験	◎	○		高等学校で履修する科目について、高等学校卒業相当の学力を持った者を受け入れます。
V 方式	大学入学共通テスト	◎	○		

観光まちづくり学部

【観光まちづくり学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・ 観光・交流を通じた持続可能な地域の形成や振興に関する学問的な基礎を学びたいという意欲がある者。
- ・ 上記の学問的な基礎をもとに、地域社会の再生、活性化及びまちづくりに貢献したいという意欲がある者。
- ・ 既存分野の壁を越えて能動的に学ぶ向上心を保持し、積極的に地域に働きかけようという意欲がある者。

◎入学者選考の観点

(AP1) 本学部で学ぶ分野に関連する教科・科目について、高等学校卒業程度の基礎学力を備えているか。

(AP2) 地域社会やその持続可能性に対して問題意識を持ち、論理的に考え、自分の考えを表現するための基礎的な力を持っているか。

(AP3) 自身の興味・関心にしたいがい、主体的に活動に取り組み、またはその成果について第三者からの評価を得ているか。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

「国語」「数学」「外国語（「コミュニケーション英語I、II、III）」、「英語表現I、II）」を中心とした基礎学力を前提に、「地理歴史」「公民」「理科」の中から幅広く学習していること。

入試制度	選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
A 日程・B 日程	個別学力試験	◎	○		高等学校で履修する科目について、高等学校卒業相当の学力を持つ学生を受け入れます。
V 方式	大学入学共通テスト	◎	◎		

2. 入試日程・募集人員

【入試日程】

入試制度		出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続期間(消印有効)
V方式 大学入学共通テスト利用		1月4日(水)～1月13日(金)	1月14日(土)・ 1月15日(日)	2月15日(水)	【1次手続】入学金のみ納入 2月15日(水)～2月22日(水) 【2次手続(最終)】 入学手続書類提出および学費等納付金納入 2月28日(火)～3月7日(火)
A日程	3教科型	1月4日(水)～1月20日(金)	2月2日(木)	2月15日(水)	【1次手続】入学金のみ納入 2月15日(水)～2月22日(水) 【2次手続(最終)】 入学手続書類提出および学費等納付金納入 2月28日(火)～3月7日(火)
	得意科目重視型		2月3日(金)		
	学部学科特色型		2月4日(土)		
B日程		1月4日(水)～2月21日(火)	3月2日(木)	3月11日(土)	3月11日(土)～3月17日(金)

【募集人員】

学部	学科	専攻・コース	入学定員	募集人員		
				A日程	B日程	V方式
文	日本文		250	87	28	30
	中国文		60	18	7	5
	外国語文化		120	45	10	10
	史		190	81	22	10
	哲		65	22	8	10
神道文化	神道文化	フレックスA(夜間主)コース	60	15	4	4
		フレックスB(昼間主)コース	120	45	8	10
法	法律	法律専攻	500	169	20	22
		法律専門職専攻		41	4	3
		政治専攻		31	3	3
経済	経済		255	105	25	27
	経営		255	105	25	27
人間開発	初等教育		100	38	6	14
	健康体育		130	48	7	14
	子ども支援		100	37	5	11
観光まちづくり	観光まちづくり		300	85	30	33

上記一般選抜入学試験以外に総合型選抜・学校推薦型選抜でも学生募集を行っています。

出願状況および試験結果等により、合格者が募集人員を下回ることがあります。

【A日程の募集人員について】

A日程の募集人員は、3日間(3教科型・得意科目重視型・学部学科特色型)の合算です。

学部	3教科型	得意科目重視型	学部学科特色型
文	A日程全体の募集人員を3等分		
法			
人間開発			
観光まちづくり			
神道文化	35%	35%	30%
経済	50%	25%	25%

※各入試の志願者数により調整を行う場合があります。

3. 出願資格を証明する書類等

【出願資格を証明する書類（調査書等）】

出願資格を証明する書類は、原則として令和4年10月1日以降に発行されたものを提出してください。同時に複数の試験日程へ出願もしくは併願する場合は、証明書類（調査書等）は1通で結構です（出願用封筒1枚につき1通提出してください）。ただし、一度出願し、後日追加出願する場合には、証明書類（調査書等）1通を新たに提出する必要があります。

高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者、及び令和5年3月卒業見込みの者 高等専門学校第3学年修了者 または令和5年3月修了見込者 在外教育施設修了（見込）者	出身学校長が発行した「調査書」（学校所定用紙、開封無効） 既卒生の場合、卒業後に発行されたもので可（卒業見込で発行されたものは不可） ※卒業後年数が経過しており「調査書」の発行が不可能な場合は、「卒業（修了）証明書」を提出してください。
外国における12年の課程を修了した者または修了見込者 専修学校等課程修了者	「修了（見込）証明書」と「成績証明書」 ※日本と外国両方の学校に在籍した場合は日本の学校在学中の「調査書」もあわせて提出してください。
高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定試験の合格者または合格見込者	「合格証明書」または「合格成績証明書」（合格見込者は「合格見込成績証明書」）
文部科学大臣の指定した者 個別の入学資格審査により出願を認められた者	関係する証明書等を提出してください。なお、必要な証明書については令和4年11月30日（水）までに、入学課（03-5466-0141）にお問い合わせください。

【令和5年度大学入学共通テスト成績請求票】V方式志願者のみ

「令和5年度大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を印刷した入学志願票に貼付し、提出してください。

【英語検定試験の証明書】B日程で英語検定試験のスコアを利用する志願者のみ

英語検定試験で利用できる証明書等は下記の通りです（スコア・換算点はP.24参照）。

検定試験	証明書等
実用英語技能検定(英検)※1	合格証明書・CSEスコア証明書 個人成績表
TOEIC® L&RおよびS&W	公式認定証
GTEC(CBTタイプを含む)	Official Score Certificate
TEAP(R/L+W/S)※1	成績表
TEAP CBT※1	
ケンブリッジ英語検定	合格証明書
TOEFL® iBT※2	Examinee Score Report・Official Score Reports (Institutional Score Report)
IELTS(アカデミック・モジュール)※3	Test Report Form

※1は、成績ダウンロードシステムを使用するため、提出する証明書類の原本・コピーは問いません。

そのほかの検定試験の証明書類は、原本または原本証明がなされたコピーのみ受け付けます（原本証明がなされたコピーの作成手順はP.33を参照してください）。

※2は、ETSより本学へ直送の手続きを行う必要があります。

Institution CodeはC803、Department Codeは00です。

※3は、テストセンターからの直送制度を利用する場合、送付先の機関名をKokugakuin University、担当部署をAdmissions Officeとし、渋谷キャンパス宛に郵送依頼をしてください。

4. UCAROへの会員登録について



本学の一般選抜入学試験では出願から合否照会・入学手続までUCAROを利用して

います。UCARO（ウカロ）とは、会員登録（無料）すると、出願状況の確認や受験番号の照会、受験票の印刷、合否照会、入学手続をWeb上で行うことができるシステムです。また大学からの入学試験に関するメッセージを受け取ることや、出願に関するスケジュールを確認することもできます。出願時に会員登録することもできますが、出願前に会員登録することを推奨します。

【会員登録】

<https://www.ucaro.net/> にアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。



①



②



※「@ucaro.net」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

③



お気に入り大学を選択し（少なくとも1つ）、会員登録は完了です。

① <https://www.ucaro.net> にアクセスし「新規会員登録」をクリック。

② 個人情報の取扱いを同意後、メールアドレスを入力し「送信する」をクリック。本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。

③ メールに記載されたURLから画面の指示に沿って登録します。その後、出願を希望する大学を選択し、会員登録は完了です。

※他大学へ出願した際にUCAROへの会員登録をした方は再度会員登録をする必要はありません。
 ※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、標準文字（JIS第1・第2水準漢字）以外の漢字は登録エラーになります。エラーになる場合は、代替の漢字（代替の漢字がなければカタカナ）を入力してください。入学手続時に正式な表記をご申請ください。

【UCAROの機能について】

出願情報をUCARO上に反映させることで、以下のようなことができます。

受験番号照会・受験票出力



受験一覧



合否照会



入学手続



※合否結果は、メニューから「受験一覧」にアクセスし「合否照会」から確認してください。
入学手続には入学金等の納付、UCAROへの入力および、本学への書類送付が必要となります（本学から書類送付は行いません）。
 ※上記の図はイメージであり、実際の画面と異なる場合があります。

【UCAROに関する問い合わせ】 UCARO 事務局

受験生本人がお問い合わせください。 電話：03-5952-2114 時間：10：00～18：00

5. 出願手続について

注 意 点

- ・パソコン、またはスマートフォンからインターネットを通じてWeb出願登録を行います。
- ・インターネットでのWeb出願システムによる出願登録だけでは出願完了となりません。必ず、支払期限までに入学検定料を支払い、必要書類を提出期限までに**速達・簡易書留郵便にて送付**してください。
- ・**入学検定料支払い後は、試験日程・学部・学科・専攻・試験科目・英語検定試験のスコアおよび一般選抜入学試験〈A日程〉の試験会場等、一切変更できません。**
- ・住所等の個人情報に変更になった場合は、必ず入学課（03-5466-0141）まで連絡してください。
- ・出願にあたって提出された書類は返しません。

事前に準備、確認 する こと

- ・UCAROへの会員登録
本学では令和5年度A日程・B日程およびV方式（大学入学共通テスト利用入試）において、出願・受験票印刷・合格発表・入学手続まで受験生が利用するシステムを集約したサイト「UCARO」を使用します。出願にあたっては、UCAROへの会員登録（無料）が必要となります。UCAROの概要、会員登録については、P.10の「UCAROへの会員登録について」を参照してください。
(会員登録URL：https://www.ucaro.net/)
 - ・写真
出願にあたっては、すべての一般選抜入学試験で**デジタル写真（ファイル形式：JPEG）**が必要です。P.12《出願写真に関する注意点》を併せて参照してください。なお、出願時に登録したデジタル写真は、入学後の学生証に使用します。
 - ・メールの設定
Web出願登録完了時と入学検定料支払い完了時に、登録されたメールアドレスにメールが送られます。「webnyuushi@kokugakuin.ac.jp」からのメールが受信できるように事前に設定をしてください。
 - ・出願資格を証明する書類（調査書等）
出願資格を証明する書類は、原則として**令和4年10月1日以降に発行されたもの**を提出してください。**同時に複数の試験日程へ出願もしくは併願する場合は、証明書類（調査書等）は1通で結構です（出願用封筒1枚につき1通提出してください）。**ただし、一度出願し、後日追加出願する場合には、証明書類（調査書等）1通を新たに提出する必要があります。
 - ・入学検定料の支払い
入学検定料はコンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（金融機関ATM）、ネットバンキングのいずれかで支払うことができます。また、支払いには入学検定料のほかに、手数料が必要となります。
 - ・パソコンの動作環境/推奨ブラウザ
[Windows] Microsoft Edge /Chrome /Firefox
[Mac OS] Safari
 - ・スマートフォンの動作環境/推奨ブラウザ
Android OS iOS
- ※搭載端末の標準ブラウザを使用してください。ブラウザのバージョンは最新のものを使用してください。
- ※上記以外の利用環境ではうまく機能しない可能性もありますのでご了承ください。
- ※パソコンでの閲覧時についてはスマートフォンと同内容のサイトが表示されます。
また、一部のブラウザ、バージョンでは、表示が崩れる場合がありますのでご了承ください。
- ※フィーチャーフォン（ガラケー）には対応していません。
- ※JavaScriptを使用しているページがあるため、ブラウザのJavaScriptを有効にしてください。

出願手順

① Web 出願システムへアクセス

出願期間内に本学ウェブサイト（<https://www.kokugakuin.ac.jp/admission>）から Web 出願システムへアクセスしてください。または、UCARO にログインし、大学一覧の「出願する」から本学の Web 出願システムにアクセスすることも可能です。

② Web 出願システムより出願登録

入力画面に沿って入力し、登録を進めてください。

STEP 1

出願する試験日程・学部・学科・専攻・試験科目、個人情報の入力

- ・一般選抜入学試験 A 日程のみ地方試験会場を選択することができます。
- ・一般選抜入学試験 B 日程では「外国語」を試験科目に含むすべての学科において、英語検定試験の利用有無が選択可能です。
- ・入学検定料の合計金額を確認することができます。

STEP 2

主体的に取り組んだ活動の入力

学校内外問わず、過去 3 年間程度で主体的に取り組んだ活動を 1 つ選び、200～800 字で入力してください。

提出されたものは、合否判定には使用せず、入学後の教学上の参考資料として活用します。

STEP 3

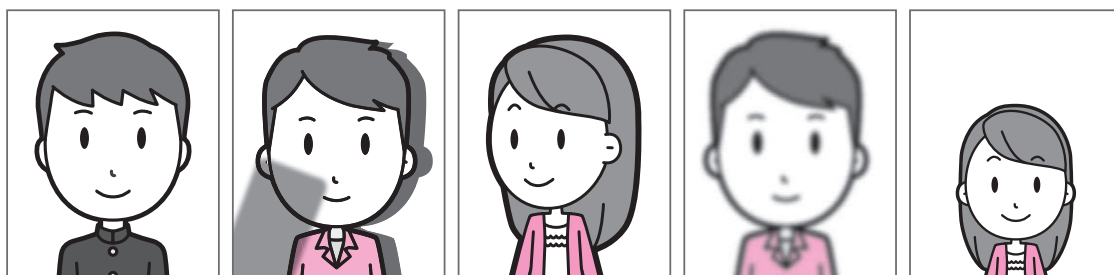
必要書類の確認と出願写真のアップロード

- ・「必要書類の確認」画面に表示された必要書類を郵送してください。
必要書類のうち、「出願資格を証明する書類（調査書等）」については P.9 を参照してください。
- ・デジタル写真（ファイル形式：JPEG）は画面の案内に従ってアップロードしてください。

《出願写真に関する注意点》

- ・10MB を超える写真は登録できません。
- ・推奨サイズは VGA（640×480）です。
- ・入学後の学生証に使用しますので高等学校等の制服を着用した写真はご遠慮ください。
- ・本人のみが写っている写真を使用してください。
- ・カラー写真のみとします。
- ・3 ヶ月以内に撮影したものを使用してください。
- ・上半身、正面、焦点が合っている、脱帽、背景無しであることを確認してください。
- ・眼鏡着用の場合、レンズは無色透明とします。
- ・不鮮明または加工されている写真、髪で目や輪郭が隠れている写真、帽子・マスクを着用して撮影した写真など適切でないと思われる場合は、再度提出になることがあります。
※写真データは画面上でサイズ調整した後に登録することができます。適宜調整してください。
※すべての一般選抜入学試験でデジタル写真のアップロードが必要です。
※A 日程・B 日程では、入学試験当日に出願写真と受験者本人を試験室で照合します。

《受付できない写真例》



高等学校等の制服を着用している

壁やスマートフォン等の影がかかっている

正面を向いていない

不鮮明な写真

顔が遠すぎる

STEP4

入学検定料の支払方法を選択

- ・支払方法の詳細は「④入学検定料の納入」を参照してください。
- ・入学検定料の支払い後は、出願情報及び個人情報の変更は一切できませんので、ご注意ください。
住所等の個人情報が変更になった場合は、必ず入学課（03-5466-0141）までご連絡ください。

STEP5

入学志願票と宛名ラベルの印刷

- ・STEP1で入力した出願情報及び個人情報が反映された「入学志願票」と必要書類送付時に必要となる「宛名ラベル」を印刷します。

③必要書類の郵送

- ・登録内容が反映された「**入学志願票**」のほか、「**出願資格を証明する書類（調査書等）**」を**市販の封筒（角型2号）**に封入し、「宛名ラベル」を貼付の上、**速達・簡易書留**で郵送してください（**出願書類の郵送状況は、「郵便追跡サービス」にてご確認ください**）。
- ・大学入学共通テスト（V方式）利用入試に出願する場合、「入学志願票」の右下に「**令和5年度大学入学共通テスト成績請求票**」を貼付してください。
- ・B日程で英語検定試験のスコアを利用する場合は、英語検定試験の証明書等（P.9参照）を提出してください。

④入学検定料の納入

- ・入学検定料のほかに、1回の出願ごとに手数料（1,100円）が必要となります。
- ・入学検定料の支払いが完了すると、登録されたメールアドレスに入学検定料支払い完了メールが届きます。
- ・入学検定料の納入方法の詳細は、Web出願画面の「入学検定料の支払方法について」を参照してください。

《支払方法》

支払方法／取扱金融機関	支払期限	備考
クレジットカード ・VISA ・MasterCard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・Diners Club	Web出願登録完了後、各日程の出願締切日の23:59まで ※複数の日程を同時出願した場合は、一番早い日程の出願締切日の23:59までとなります。	受験生本人の名義でなくても構いません。
コンビニエンスストア ・セブンイレブン ・ローソン、ミニストップ ・ファミリーマート ・デイリーヤマザキ ・セイコーマート		支払金額の上限 (300,000円未満)
ペイジー〔金融機関ATM〕 ネットバンキング		

■ Web出願に関する問い合わせ

出願登録、入金方法、写真アップロードなどについての問い合わせはWeb出願ヘルプデスクをご利用ください。

- ・Web出願ヘルプデスク 03-5952-3902
(受付期間・時間：出願期間に準じる／10:00～18:00)

6. 受験番号照会・受験票印刷について

受験票は、大学から送付はいたしません。UCAROからダウンロードして印刷してください。受験票の印刷と受験番号は、必要書類の受理後、本学にて書類確認等の作業を行い、随時UCAROで公開いたします（目安：必要書類の受理後3日～4日程度）。

※V方式（大学入学共通テスト利用入試）は受験番号の付番のみで、受験票は発行されません。

※試験当日（A日程・B日程）は、UCAROからダウンロードしてA4サイズで印刷した受験票を必ず持参してください。試験場へは受験票を提示して入場してください。

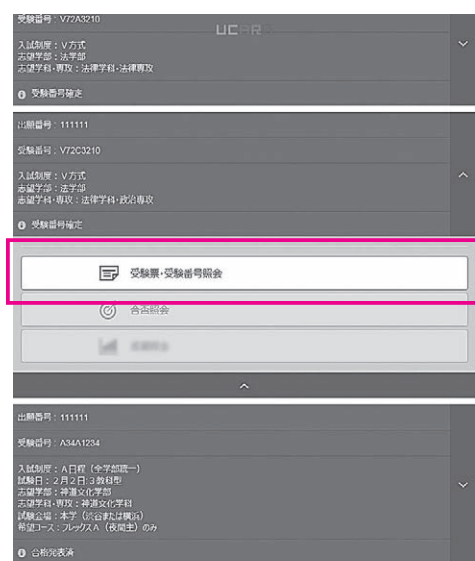
※本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学試験日を過ぎての受験は認めません。

UCAROでの作業手順

①UCAROにログインし、「受験一覧」より受験票を印刷したい、もしくは受験番号照会したい試験日を選択する。

②対象の試験日の受験票・受験番号照会ボタンが表示される。

受験票はPDFで印刷する（A日程・B日程）。



※上記の図はイメージであり、実際の画面と異なる場合があります。

注意 学部内併願をした際の受験票について

A日程学部学科特色型（2月4日）とB日程（3月2日）において学部内併願制度を利用した場合、併願した学科数分の受験番号は付番されますが、受験票の閲覧・印刷はそのうちの1学科のみとなります。なお、印刷できる学科の受験票には、学部内併願したすべての学科の受験番号が記載されています。詳細は以下の通りとなります。

例) B日程で文学部の日本文学科と中国文学科を併願した場合

受験票の出力ができるのは日本文学科のみとなります。そのため、日本文学科の受験票を出力し、試験日当日に持参してください（日本文学科の受験票には中国文学科の受験番号も記載されています）。

学部内併願制度を利用した場合に印刷できる受験票一覧

入試制度	併願学部	併願学科	受験票印刷	備考
A日程 学部学科特色型	文	外国語文化	○	印刷した上で試験日当日に持参
		哲	×	—
	経済	経済	○	印刷した上で試験日当日に持参
		経営	×	—
B日程	文	日本文	○	印刷した上で試験日当日に持参
		中国文	×	—

※表示された受験票に記載されている「カナ氏名」、「試験日」、「出願学部学科専攻」、「事前登録科目」、「試験会場」等を必ず確認してください。入学検定料納入後の受験登録内容の変更は一切認めません。なお、入学検定料納入後に個人情報（氏名・住所・電話番号）を誤って登録していることに気付いた場合は、速やかに入学課（03-5466-0141）までご連絡ください。

7. 合否発表について

合格発表

UCAROの個別合否照会画面で発表します。合格（不合格）通知書は送付しません。UCARO上での発表は、試験制度ごとに定められている合格発表日の12時00分より公開する予定です。

合否判定

合否判定は総合点（値）によります。なお、**未受験の科目や0点の科目がある場合には、他の科目の得点にかかわらず合否判定の対象外**となります。

※神道文化学部フレックスAコースの合格者について

フレックスAコース（夜間主）で合格になった場合に限り、受験時の受験番号（入試コード）と、**合格通知書に記載されている受験番号（入試コード）**が異なりますのでご注意ください。変更部分は下表の通りです。（変更となるのは左から2桁目の数字だけです。）

学部学科	入試制度（例）	受験時	合格発表時 （入学手続から）
神道文化学部	V方式	V 7 4 A 99999	V 8 4 A 99999
神道文化学科	A日程 3教科型	A 3 4 A 99999	A 4 4 A 99999

成績開示

一般選抜（A日程・B日程）の不合格者には、成績を開示します。成績は、UCAROの「受験一覧」より、対象の試験日の「成績照会」ボタンより確認するものとし、令和5年5月上旬から5月中旬までを開示期間とします。

（合否判定の対象外となった場合は、成績開示を行いません。）

繰上合格の取り扱いについて

繰上合格候補

繰上合格候補者は合格者ではなく、入学手続に欠員が生じた場合にのみ、合格者として認められる**資格を有する者**です。繰上合格候補者となった場合は、UCAROの個別合否照会画面で選考結果と合わせて通知いたします。

繰上合格発表

正規合格者の入学手続状況に応じて、繰上合格候補者に対する繰上合格発表を行います。繰上合格候補者に対する繰上合格発表は、UCAROの個別合否照会画面で通知します。

繰上合格発表期間 （予定）

繰上合格発表日		入学手続期間	備考
1回目	2月25日（土）	2月25日（土）～3月7日（火）	V方式・A日程
2回目	3月11日（土）	3月11日（土）～3月17日（金）	V方式・A日程
3回目	3月22日（水）	3月22日（水）～3月28日（火）	V方式・A日程・B日程

※入学手続状況によっては、上記日程以降も繰上合格候補者に合格を認めることがあります。3月22日（水）以降に合格となった者には、大学から本人へ電話で連絡をし、入学の意思があるか確認を行なうことがあります。

その他

- ① **繰上合格の有無に関してのお問い合わせには一切応じかねます。**
- ② **繰上合格となり、かつ入学の意思がある場合、大学が指定した日時までに入学手続を完了してください。なお、入学手続の延期は一切認めません。**

注意事項

大学への電話・郵送・窓口等での合否の問い合わせには応じません。また「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続締切日を過ぎての入学手続は認めません。

合否照会の作業手順

①UCAROにログインし、「受験一覧」より合否照会したい試験日を選択する。



②対象の試験日の合否照会ボタンが表示される。



③「合格」「不合格」それぞれの場合、以下のような画面表示となる。

<合格時>



<不合格時>



※上記の図はイメージであり、実際の画面と異なる場合があります。

8. 入学検定料

本学では、一般選抜入学試験（V方式・A日程・B日程）において、複数出願で大幅に入学検定料が減免される「応援割」を実施しています。

①入試制度別の入学検定料

各入学試験制度における1学科（専攻）あたりの検定料は以下の通りです。

入試制度	出願数	検定料
V方式	1学科（法学部は1専攻）	15,000円
	2学科目以降	10,000円
A日程 B日程	1回目	35,000円
	2回目以降※	20,000円

※B日程は、同一年度のA日程に1回以上出願している場合

②学部内併願した場合の入学検定料

A日程 学部学科特色型（2月4日）では、文学部の外国語文化学科と哲学科、経済学部の2学科（経済・経営）で併願をすることができます。

また、B日程（3月2日）では、文学部の日本文学科と中国文学科で併願をすることができます。

学部内併願する場合の追加の入学検定料は、いずれも **10,000円** です。

例1) A日程 学部学科特色型で経済学部の経済学科・経営学科を併願

出願学科数	金額	(出願学科)
1	35,000円	経済学科
2	45,000円	経済学科・経営学科

例2) B日程で文学部の日本文学科と中国文学科を併願

出願学科数	金額	(出願学科)
1	35,000円	日本文学科
2	45,000円	日本文学科・中国文学科

③複数の制度を併願した場合の入学検定料

V方式とA日程を**同時出願**した場合の入学検定料は以下の通りです。

入試制度	割引前	➡	割引後	合計金額
V方式	15,000円	➡	10,000円	40,000円
A日程	35,000円	➡	30,000円	

【複数出願のモデルケース】

「応援割」を利用した複数出願のモデルケースを、以下にご紹介します。

モデルケース1 大学入学共通テスト利用を中心に受験を検討

$$\begin{array}{c} \text{V方式} \\ 15,000\text{円} \end{array} + \begin{array}{c} \text{V方式} \\ 10,000\text{円} \end{array} + \begin{array}{c} \text{V方式} \\ 10,000\text{円} \end{array} = \begin{array}{c} \del{45,000\text{円}} \\ 35,000\text{円} \end{array}$$

モデルケース2 大学入学共通テスト利用に加え、A・B日程でも受験を検討

$$\begin{array}{c} \text{V方式} \\ 10,000\text{円} \end{array} + \begin{array}{c} \text{A日程} \\ 2/2 \cdot 3 \cdot 4 \text{ いずれか1日} \\ 30,000\text{円} \end{array} = \begin{array}{c} \del{50,000\text{円}} \\ 40,000\text{円} \end{array}$$

モデルケース3 A・B日程を中心に受験を検討

$$\begin{array}{c} \text{V方式} \\ 10,000\text{円} \end{array} + \begin{array}{c} \text{A日程} \\ 2/2 \\ 30,000\text{円} \end{array} + \begin{array}{c} \text{A日程} \\ 2/3 \\ 20,000\text{円} \end{array} + \begin{array}{c} \text{B日程} \\ 20,000\text{円} \end{array} = \begin{array}{c} \del{120,000\text{円}} \\ 80,000\text{円} \end{array}$$

※上記の金額は初めて出願する場合、およびV方式・A日程を同時に出願した場合の例になります。

大規模災害等にかかる令和5年度入学志願者に対する特別措置について

令和4年4月1日から入学試験日前日（書類選考の場合は、出願締切日）までに、主たる家計の支持者が「災害救助法適用地域」に居住し被災、または、「災害救助法適用地域」に単身赴任及び出張等で重度の被災を受けた志願者を対象に、入学検定料を免除する制度があります。出願時に、①大規模災害に伴う入学検定料特別措置申請書（本学ホームページからダウンロードできます）、②公的機関が発行する「罹災証明書」（写し可）の2点を提出（同封）してください。申請方法についてはWeb出願ページでご確認ください。

9. 【1】V方式（大学入学共通テスト利用入試）

スケジュール

出願期間	令和5年1月4日(水)～1月13日(金) 消印有効	
試験日	令和5年1月14日(土)・1月15日(日) ※令和5年度「大学入学共通テスト受験案内」をご参照ください。	
合格発表日	令和5年2月15日(水)	
入学手続き期間 【送付期間】	第1次	令和5年2月15日(水)～2月22日(水) 消印有効 ※入学金のみ納入
	第2次（最終）	令和5年2月28日(火)～3月7日(火) 消印有効 ※入学手続き書類提出及び学費等納付金納入

※注意事項

- ①本学での個別試験は行いません。
- ②合否判定に使用する成績は、令和5年度大学入学共通テストの結果のみです。
- ③複数の学科（専攻）の併願が可能です。

教科・科目等

学部	学科	科目数 満点	教科	科目	配点	備考		
文	日本文 中国文	3科目 800点	国語	「国語」	400	200点満点を2倍換算		
			外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」はリーディング・リスニング各100点		
			以下の教科から2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に利用。					
			地理歴史、 公民、数学 から1教科	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1解答科目 「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」から1科目	200	100点満点を2倍換算 ※「地理歴史・公民」は第1解答科目の成績のみ利用可		
	外国語文化 哲	3科目 500点	国語	「国語」(近代以降の文章)	200	100点満点を2倍換算		
			外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」はリーディング・リスニング各100点		
			以下の教科から2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に利用。					
			地理歴史、 公民、数学 から1教科	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1解答科目 「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」から1科目	100	※「地理歴史・公民」は第1解答科目の成績のみ利用可		
	史	3科目 600点	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1科目 ※第1解答科目	200	100点満点を2倍換算 ※第1解答科目の成績のみ利用可		
			外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」はリーディング・リスニング各100点		
			以下の教科から2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に利用。					
			国語、 公民、数学 から1教科	「国語」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」から1科目	200	「国語」以外は100点満点を2倍換算		
神道文化	3科目 600点	国語	「国語」	200				
		外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」はリーディング・リスニング各100点			
		以下の教科から2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に利用。						
		地理歴史、 公民、数学 から1教科	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1解答科目 「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」から1科目	200	100点満点を2倍換算 ※「地理歴史・公民」は第1解答科目の成績のみ利用可			

学部	学科(専攻)	満点	教科	科目	配点	備考
法	法律 (法律専門職政治)	3科目 800点	全科目のうち最高得点の科目を2倍(400点)換算。			
			国語	「国語」(近代以降の文章)	200	100点満点を2倍換算
			外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」はリーディング・リスニング各100点
			地理歴史、公民、数学から1教科	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1解答科目 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目	200	100点満点を2倍換算 ※「地理歴史・公民」は第1解答科目の成績のみ利用可
経済	経済経営	3科目 800点	全科目のうち最高得点の科目を2倍(400点)換算。			
			国語	「国語」(近代以降の文章)	200	100点満点を2倍換算
			外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」はリーディング・リスニング各100点
			地理歴史、公民、数学から1教科	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1解答科目 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目	200	100点満点を2倍換算 ※「地理歴史・公民」は第1解答科目の成績のみ利用可
人間開発	初等教育 健康体育 子ども支援	3科目 600点 (注1)	国語	「国語」	200	
			以下の教科から3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を合否判定に利用。			
			外国語、 地理歴史、公民、 数学、理科 から2教科	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	各200	「英語」はリーディング・リスニング各100点 「外国語」以外は100点満点を2倍換算 ※「地理歴史・公民」および「理科」②は第1・第2解答科目ともに利用可。ただし、第1・第2解答科目の両方を解答した場合は、同一教科内において、いずれが高得点であったもののみを採用する。 「理科」①は各科目50点、2科目合計(100点)を2倍換算
				「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1・第2解答科目ともに利用可 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目 ①・②のいずれかから採用 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目(各科目50点×2) ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 ※第1・第2解答科目ともに利用可		
観光まちづくり	観光まちづくり	3科目 600点 (注1)	外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」の配点はリーディング・リスニング各100点とする
			以下の教科から3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を合否判定に利用。			
		国語、地理歴史、 公民、数学、 理科から2教科	「国語」(近代以降の文章)	各200	100点満点を2倍換算 ※「地理歴史・公民」および「理科」②は第1・第2解答科目ともに利用可。ただし、第1・第2解答科目の両方を解答した場合は、同一教科内において、いずれが高得点であったもののみを採用する。 「理科」①は各科目50点、2科目合計(100点)を2倍換算	
			「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目 ※第1・第2解答科目ともに利用可 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目			
			①・②のいずれかから採用 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目(各科目50点×2) ②「物理」、「生物」、「化学」、「地学」から1科目 ※第1・第2解答科目ともに利用可			
		5科目 1,000点 (注2)	外国語	「英語」(リスニング含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	200	「英語」の配点はリーディング・リスニング各100点とする
			以下の教科から5科目以上受験した場合は、高得点の4科目を合否判定に利用。			
			国語	「国語」(近代以降の文章)	200	100点満点を2倍換算
			地理歴史、 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から最大2科目 ※第1・第2解答科目ともに利用可	200 (1科目あたり)	100点満点を2倍換算 ※第1解答科目・第2解答科目の成績ともに利用可
			数学①	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	200	100点満点を2倍換算
数学②	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目	200	100点満点を2倍換算			
理科①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目(各科目50点×2)	200	各科目50点、2科目合計(100点)を2倍換算			
理科②	「物理」、「生物」、「化学」、「地学」から最大2科目 ※第1・第2解答科目ともに利用可	200 (1科目あたり)	100点満点を2倍換算 ※第1解答科目・第2解答科目の成績ともに利用可			

(注1) 理科①を選択した場合は、4科目となる。／(注2) 理科①を選択した場合は、6科目となる。

9. 【2】A日程（全学部統一）

《学部内併願について》

学部学科特色型（2月4日(土)）では、**文学部の外国語文化学科と哲学科で、経済学部は経済学科・経営学科で併願が可能です。**

スケジュール

《A日程 共通スケジュール》

出願期間	令和5年1月4日(水)～1月20日(金) 消印有効		合格発表日	令和5年2月15日(水)
試験日・試験会場	試験会場	試験日	2/2(木)・2/3(金)・2/4(土)	
	本学会場	渋谷キャンパス	文学部 (日本文・外国語文化学科) 神道文化学部 法学部・経済学部	
		横浜たまプラーザキャンパス	文学部 (中国文・史・哲学科) 人間開発学部・観光まちづくり学部	
地方会場	札幌・仙台・新潟・長野・静岡・名古屋・大阪・福岡	全学部		
			入学手続期間【送付期間】	【第1次】 ※入学金のみ納入 令和5年2月15日(水)～2月22日(水) 消印有効 【第2次】 ※入学手続書類提出及び学費等納付金納入 令和5年2月28日(火)～3月7日(火) 消印有効

注意事項

- ・A日程の試験会場は、本学会場の他に**札幌・仙台・新潟・長野・静岡・名古屋・大阪・福岡の地方会場**があります。**地方会場での受験希望者は、出願時に必ず試験会場の登録をしてください。**入学検定料納入後の変更は一切認められません。なお、各会場の収容定員を超えた場合は、本学会場での受験となります。
- ・2月2日（木）の文学部日本文学科については、「渋谷キャンパス近隣の施設（青山学院大学青山キャンパス9号館）」で実施する場合があります。受験票で確認してください。
- ・人間開発学部（2月4日のみ）と観光まちづくり学部（全日程）は出願時に、受験教科（国語または理科）の事前登録が必要です。入学検定料納入後および試験当日の変更は一切認められません。
- ・2月4日(土)の文学部外国語文化学科と哲学科の併願者の試験会場は渋谷キャンパスとなります。

試験時間・教科・科目等

※A日程の試験の解答方式は、すべてマークセンス方式です。

【3教科型】令和5年2月2日（木）10時集合

3科目の偏差値の合計により可否を判定します。

※得点は偏差値に換算

学部	学科・専攻	1時限目		2時限目		3時限目				
		10:30～11:30(60分)		12:40～13:40(60分)		14:30～15:30(60分)				
		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等				
文	日本文	外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部は 数学②(数学ⅠA・ⅡB)を選択	国語 (※100点)	国語総合 (現代文40点、古文40点、 漢文20点)			
	中国文						国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)		
	史					国語 (※100点)			国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)	
	外国語文化						国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)		
哲	国語 (※100点)					国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)				
神道文化							国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)		
法	法律					法律			法律専門職	政治
							経済	国語 (※100点)		
						経営	国語 (※100点)		国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)	
人間開発	初等教育					国語 (※100点)		国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)		
	健康体育	国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)							
	子ども支援			国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)					
観光まちづくり	観光まちづくり	国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点) 【事前登録】 国語または 理科 (※100点)			理科 (物理(物理基礎・物理)、 化学(化学基礎・化学)、 生物(生物基礎・生物) から試験当日に択一)				

【得意科目重視型】 令和5年2月3日(金) 10時集合

3科目中最高値の1科目を2倍に換算し、他の2科目と合わせた合計により可否を判定します。

※得点は偏差値に換算

学部	学科・専攻	1時限目		2時限目		3時限目													
		10:30~11:30(60分)		12:40~13:40(60分)		14:30~15:30(60分)													
		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等													
文	日本文	外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部 は数学②(数学ⅠA・ⅡB) を選択	国語 (※100点)	国語総合 (現代文40点、古文40点、 漢文20点)												
	中国文					国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)												
	史																		
	外国語文化																		
	哲																		
神道文化	神道文化					法	法律	国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)										
法律専門職																			
政治																			
経済	経済					外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部 は数学②(数学ⅠA・ⅡB) を選択	国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)								
	経営																		
人間開発	初等教育	外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部 は数学②(数学ⅠA・ⅡB) を選択							国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)						
	健康体育																		
	子ども支援																		
観光 まちづくり	観光まちづくり													外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部 は数学②(数学ⅠA・ⅡB) を選択	【事前登録】 国語または 理科 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、現代 文・古文・漢文(択一)30点) 理科 (物理(物理基礎・物理)、 化学(化学基礎・化学)、 生物(生物基礎・生物) から試験当日に択一)

選抜方法

【学部学科特色型】 令和5年2月4日(土) 10時集合

学部・学科により判定科目数・配点比率が異なります。

※得点は偏差値に換算

学部	学科・専攻	1時限目		2時限目		3時限目													
		10:30~11:30(60分)		12:40~13:40(60分)		14:30~15:30(60分)													
		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等													
文	日本文	外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	【史学科のみ】 日本史B、世界史Bから 択一(試験当日に選 択) 【史学科除く全学科】 日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部は 数学②(数学ⅠA・ⅡB)を選 択 ※人間開発学部は数学① (数学ⅠA)または数学② (数学ⅠA・ⅡB)のいずれか を選択	国語 (※100点)	国語総合 (現代文40点、古文40点、 漢文20点)												
	中国文					国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)												
	史																		
	外国語文化																		
	哲																		
神道文化	神道文化					法	法律	国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)										
法律専門職																			
政治																			
経済	経済					外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部は 数学②(数学ⅠA・ⅡB)を選 択 ※人間開発学部は数学① (数学ⅠA)または数学② (数学ⅠA・ⅡB)のいずれか を選択	国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)								
	経営																		
人間開発	初等教育	外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部は 数学②(数学ⅠA・ⅡB)を選 択 ※人間開発学部は数学① (数学ⅠA)または数学② (数学ⅠA・ⅡB)のいずれか を選択							国語 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、 現代文・古文・漢文 (択一)30点)						
	健康体育																		
	子ども支援																		
観光 まちづくり	観光まちづくり													外国語 (※100点)	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ	選択科目 (※100点)	日本史B、世界史B、 政治・経済、数学* から択一 (試験当日に選択) ※文・神道文化・法・人間開発 学部は数学①(数学ⅠA)、 経済・観光まちづくり学部は 数学②(数学ⅠA・ⅡB)を選 択 ※人間開発学部は数学① (数学ⅠA)または数学② (数学ⅠA・ⅡB)のいずれか を選択	【事前登録】 国語または 理科 (※100点)	国語総合 (現代文(必須)70点、現代 文・古文・漢文(択一)30点) 理科 (物理(物理基礎・物理)、 化学(化学基礎・化学)、 生物(生物基礎・生物) から試験当日に択一)

■学部学科特色型の判定科目数・判定方法

学部	学科・専攻	判定科目数	2倍換算の科目	判定方法
文	日本文	3	国語	3科目の合計で判定
	中国文	3	選択科目・国語	
	外国語文化	3	外国語	
	史	3	選択科目	
	哲	3	国語	
神道文化	神道文化	※2	—	必須の国語および外国語・選択科目の上位1科目との2科目で判定
法	法律	法律	—	上位2科目で判定
		法律専門職		
		政治		
経済	経済	3	成績上位2科目	3科目の合計で判定
	経営			
人間開発	初等教育	3	成績上位2科目	3科目の合計で判定
	健康体育			
	子ども支援			
観光まちづくり	観光まちづくり	3	選択科目	3科目の合計で判定

※受験は3科目必須

9. 【3】 B日程（後期）

《学部内併願について》

文学部の日本文学科と中国文学科で併願が可能です。

スケジュール

出願期間	令和5年1月4日(水)～2月21日(火) 消印有効		合格発表日	令和5年3月11日(土)
試験日	令和5年3月2日(木)			入学手続期間 【送付期間】 令和5年3月11日(土)～3月17日(金) 消印有効
試験会場	本学会場のみのみ	渋谷キャンパス 文・神道文化・法・経済学部 横浜たまプラーザキャンパス 人間開発・観光まちづくり学部		

試験時間・教科・科目等

※B日程の試験の解答方式は、**地理歴史・数学は記述式、その他の科目はすべてマークセンス方式**です。
※得点（素点）の合計で合否を判定します。

学科によって試験の方法や配点が異なりますので、該当部分を熟読したうえで、出願してください。史学科および法・経済・人間開発・観光まちづくり学部は受験教科の事前登録が必要です。入学検定料納入後および試験当日の変更は一切認められません。

集合時刻は、最初に受験する科目の試験開始30分前となります。

学部	学科・専攻	科目数 満点	1時限目		2時限目		3時限目	
			10：30～11：30(60分)		12：40～13：40(60分)		14：30～15：30(60分)	
			教科・科目・配点等		教科・科目・配点等		教科・科目・配点等	
文	日本文 中国文	2科目 200点	国語(古典) (※100点)	国語総合(古文、漢文)、 古典B	国語 (現代文) (100点)	国語総合(現代文)、 現代文B		
	外国語文化	2科目 300点			国語 (現代文) (100点)		外国語 (200点)	
	史	2科目 250点	【事前登録】 国語(古典) (※100点)	国語総合(古文、漢文)、 古典B	地理歴史 (150点)	「日本史B」、「世界史 B」、「地理B」から択 一(試験当日に選択)	【事前登録】 外国語 (100点)	
	哲	2科目 200点			国語 (現代文) (100点)		外国語 (100点)	
神道 文化	神道文化	2科目 300点			国語 (現代文) (200点)		外国語 (100点)	
法	法律 法律専門職 政治	2科目 200点	【事前登録】 数学 (100点)	数学Ⅰ・数学A	国語 (現代文) (100点)	国語総合(現代文)、 現代文B	【事前登録】 外国語 (100点)	コミュニケーション英語 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 英語表現Ⅰ・Ⅱ
経済	経済 経営	2科目 200点	【事前登録】 数学 (100点)		【事前登録】 国語 (現代文) (100点)		【事前登録】 外国語 (100点)	
人間 開発	初等教育 健康体育 子ども支援	3科目 300点	【事前登録】 数学または 国語(古典) (※100点)	数学 数学Ⅰ・数学A 国語(古典) 国語総合(古文・漢文)、 古典B	国語 (現代文) (100点)		外国語 (100点)	
観光 まちづくり	観光まちづくり	2科目 200点	【事前登録】 数学 (100点)	数学Ⅰ・数学A	【事前登録】 国語 (現代文) (100点)		外国語 (100点)	

※国語（古典）は古文60点、漢文40点。

英語検定試験の利用について

B日程では、「外国語」を試験科目に含むすべての学科において、本学の外国語試験に加えて英語検定試験のスコアを利用することができます。スコアを提出したうえで本学の外国語の試験を受験した場合は高い方の得点を合否判定に利用します。

CEFR	本学での 換算点※1	各検定のスコア※2							
		実用英語技能検定 (英検)※3	TOEIC® L&R および S&W ※4	GTEC CBT	TEAP (R/L+W/S) ※5	TEAP CBT ※5	ケンブリッジ 英語検定※6	TOEFL® iBT	IELTS (アカデミック・ モジュール)
C1	100点	3299 2600	1390 1305	1400 1350	400 375	800	199 180	120 95	8.0 7.0
B2	90点	2599 2300	1304 1095	1349 1190	374 309	795 600	179 160	94 72	6.5 5.5
B1	70点	2299 1950	1094 790	1189 960	308 225	595 420	159 140	71 42	5.0 4.0
A2	50点	1949 1700	789 385	959 690	224 135	415 235	139 120		

※1 外国語文化学科は換算点を2倍にして判定します。

※2 令和2年4月以降に取得したものに限り、また、各種試験の得点は素点となります。

※3 従来型・新方式（CBT、S-CBT、S-Interview）いずれも可。

※4 TOEIC®はL&RおよびS&W両試験の受験およびスコアが必須となります。

※5 TEAPは異なる試験日のスコアを合算できません。

※6 ケンブリッジ英語検定 4技能CBT（Linguaskill）は不可。

◆証明書等の提出について

英語検定試験のスコアを利用する場合、出願書類として、証明書等の提出が必要になります。提出できる証明書の種類はP.9を参照してください。

10. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う追試験等の対応について

令和5年度一般選抜（V方式〔大学入学共通テスト利用入試〕・A日程・B日程）入学試験では、以下の通り、新型コロナウイルス感染症への対応を実施します。なお、感染症の情勢により、対応内容に変更・追加が生じる場合があります。その場合は、本学ホームページまたはUCAROを通じてお知らせいたします。

1. 出題範囲の取り扱い

すでに公表している内容からの変更はございません。

2. 一般選抜（V方式・A日程・B日程）の追試験等の対応

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、受験予定であった日程に受験できなかった場合、下記日程で振替・追試験を行います。

受験予定の日程	対応	申請期間※締切日必着	合格発表日	入学手続期間
V方式（本試験）	大学入試センターが実施する追試験	-	V方式の当初日程と変更なし	
V方式 （大学入試センターが実施する追試験）	B日程(3月2日(木))に振替	令和5年2月2日(木)	令和5年3月11日(土)	令和5年 3月11日(土) ～3月17日(金)
A日程	B日程(3月2日(木))に振替	令和5年2月8日(水)		
B日程	追試験として「大学入学共通テスト」を利用した特例措置	令和5年3月4日(土)	令和5年3月11日(土)	令和5年 3月11日(土) ～3月17日(金)
	「大学入学共通テスト」を本試験・追試験とも新型コロナウイルス感染症関連により受験できず、上記の特例措置を申請できない場合、本学独自の追試験（3月16日(木)）に振替		令和5年3月22日(水)	令和5年 3月22日(水) ～3月28日(火)
	大学入学共通テストに出願していない、または「特例措置」を申請する学部・学科において必要な科目を受験していない場合は、入学検定料の返還		-	-

- 振替および特例措置では入学検定料を新たに支払う必要はありません。
- V方式においては、「大学入学共通テスト」を本試験・追試験とも新型コロナウイルス感染症関連により受験できなかった場合が対象となります。
- 特例措置では、各学部学科の実施する「B日程入試」で出題する教科・科目に対応した「大学入学共通テスト」の教科・科目の成績を用いて合否判定します。そのため、本学での試験は実施しません。「大学入学共通テスト」の成績を提出することができない場合は、入学検定料を返還いたしますので、後述の3.【3】をご確認ください。
- 本学独自の追試験は、「国語」（60分）と「英語」（60分）の2教科とします。
- 「特例措置」において本学が大学入試センターに成績請求を行った結果、申請する学部・学科に必要な科目を受験していないことが判明した場合は、合否判定の対象外となり、入学検定料の返還も行いません。

3. 振替および特例措置の申請資格・方法等について

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、振替および特例措置対象となる方は、速やかに本学入学課（03-5466-0141：平日および土曜日10:00～16:00）にご連絡ください。

申請期間内に所定の申請が行われなかった場合、いかなる理由があっても、振替および特例措置を認めません。

【1】申請資格について

次のいずれかに該当し、大学入学共通テストを欠席した方及び本学の一般選抜入試（A日程またはB日程）を欠席した方（※当該試験日において全科目欠席した方が対象となります。当日に1科目でも受験した場合は、「特例措置」の対象外です）。

- 受験生本人が新型コロナウイルス感染症に罹患したことにより、大学入学共通テストもしくは本学の一般選抜入学試験を欠席し、その事実を証明する書類（医師の診断書）を本学に提出することができる方。
- 受験生本人が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者として保健所から隔離を指示されたことにより、大学入学共通テストもしくは本学の一般選抜入学試験を欠席した方。

【2】申請方法について

申請締切日（上表参照）までに、不備なく申請（※）を行った方に限り、振替および追試験等の適用を受けます。

（※）本学から送付する所定の「特例措置申請書」の提出および申請資格のいずれかを証明し、受理されたことを指します。申請用紙は、本学入学課に電話にて連絡し、請求してください。

【3】入学検定料の返還について

<振替>

入学検定料の返還はありません（当初受験予定だった試験日程の入学検定料が、振替として実施する試験日程の入学検定料を上回る場合を除く）。

<特例措置>

特例措置の申請資格を満たしているにもかかわらず、学部学科の指定する大学入学共通テストの科目の成績を提出できず、かつ追試験申請しない場合は、「入学検定料」を返還いたします。本学入学課に電話にて連絡し、「特例措置申請書」を請求したうえ、必要事項を記入してご提出ください。

受付締切後に申し出た場合は、いかなる理由があっても、入学検定料の返還に応じません。

【受付締切日】令和5年3月4日(土) ※締切日必着

【4】各種申請書の送付先

送付先（送付する場合は、封筒の表面に申請内容（振替・特例措置）を朱書きすること）

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學総合企画部入学課 宛

4. 試験会場等での留意事項について

- ① 試験7日程度前から、朝などに検温し、体調の変化に留意してください。試験当日37.5度以上の発熱が認められる方は受験をご遠慮願います。追試験等の対象となる場合がありますので入学課にご連絡ください。
- ② 症状の有無に関わらず、各自マスクを持参し、着用してください。写真照合の際は、監督者の指示に従い、一時的に外してください。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、出願する30日前までに本学にご相談ください。
- ③ 試験会場出入口等にアルコール消毒薬を設置いたしますので、適宜ご利用ください。
- ④ 休憩時間や昼食時には、他の受験生との会話を控えてください。また、食事は自席にてお取りください。
- ⑤ 試験室の換気のため、窓等を開放する時間帯があります。適切な服装をご準備ください（試験時間中に文字・格言等がプリントされたものの着用は認められませんのでご注意ください）。
- ⑥ トイレ等が混みあう場合、時間をずらす・別階のトイレを利用する等、ご協力ください。
- ⑦ 試験会場への入場者数や集団の形成を抑制する観点から、保護者控室は設置いたしません。

5. 大学入学共通テストを利用した特例措置の科目対応

学部	学科・専攻	科目数 満点	外国語		国語 (近代以降の文章)		地理歴史		国語(古典)		数学① [「数学I・数学A」]	
			満点	必/選	満点	必/選	満点	必/選	満点	必/選	満点	必/選
文	日本文 中国文	2科目 200点	-		100	必須	-	-	100	必須	-	-
	外国語文化	2科目 300点	200	必須	100	必須	-	-	-	-	-	-
	史	2科目 250点	100	選択	-	-	150	必須	100	選択	-	-
	哲	2科目 200点	100	必須	100	必須	-	-	-	-	-	-
神道文化	神道文化	2科目 300点	100	必須	200	必須	-	-	-	-	-	-
法	法律 法律専門職 政治	2科目 200点	100	選択	100	必須	-	-	-	-	100	選択
経済	経済 経営	2科目 200点	100	選択	100	選択	-	-	-	-	100	選択
人間開発	初等教育 健康体育 子ども支援	3科目 300点	100	必須	100	必須	-	-	100	選択	100	選択
観光 まちづくり	観光まちづくり	2科目 200点	100	必須	100	選択	-	-	-	-	100	選択

【注意】

「必/選」欄で「選択」となっている教科は、B日程の出願時の申請に基づきます（P.23参照）。

外国語：大学入学共通テストの得点を外国語文化学科以外は0.5倍換算。

国語（近代以降の文章）：大学入学共通テストの得点を神道文化学科のみ2.0倍換算。

地理歴史：「世界史B」「日本史B」「地理B」から1科目〔第1解答科目〕のみ。大学入学共通テストの得点を1.5倍換算。

数学①：「数学I」「数学I・数学A」のうち、「数学I・数学A」のみ。

11. 受験上の注意 (A・B日程)

開 場 時 刻

午前9時

試験教室には、掲示で該当の試験教室を確認のうえ、下記集合時刻までに入室し、自分の受験番号の席に着席してください。

【集合時刻】A日程：午前10時、B日程：最初に受験する科目の試験開始30分前。

受 験 票

試験当日に必ず持参し、試験会場入口で提示してください (UCAROより印刷。P.14参照)

遅 刻 (入場限度)

A日程は1時限目の試験開始後20分までを入場限度とします。B日程は判定に必要な教科・科目の最初の時限の試験開始後20分までを入場限度とします。制限時間に間に合わなかった場合、それ以降の時限を含めすべて欠席となります。事故等により交通機関に遅延が生じた場合でも、試験は原則として定刻通り実施します。

なお、試験会場周辺の公共交通機関 (バス・タクシーは除く) に大幅な乱れ・遅れが生じ、多くの受験者に影響があると本学が判断した場合には、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。対応措置を講ずる場合は、本学ホームページ (www.kokugakuin.ac.jp) に掲載しますので、確認してください。また、このことに伴う受験者の個人的損害について、本学は一切責任を負いませんのでご了承ください。

退 室

- ① 試験教室からの退室は、試験監督者の指示に従ってください。
- ② 入場後は試験が終了するまで試験会場の外に出ることはできません。

試験時間中の 注 意 事 項

- ① 試験時間中は監督の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となることがあります。
- ② 試験時間中に机の上に置けるものは、「受験票」のほかに、「筆記具 (HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可)」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」「時計 (辞書、電卓、通信端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」「メガネ」です。これら以外の所持品を使用または置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ③ 「定規 (定規の機能を備えた鉛筆等を含む)」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型通信端末」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。
- ④ アラームや時報機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
- ⑤ 携帯電話等の通信機器は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。
- ⑥ 試験時間中に以下の物を使用することができます。(ただし、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督者が確認する、または使用を認めないことがあります。)
「座布団」「ひざかけ」「ティッシュペーパー」「目薬・点鼻薬」「ハンカチ・ハンドタオル」「マスク」
※いずれも、文字・格言や地図がプリントされていないものに限りです。
- ⑦ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑧ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着ている場合は脱いでもらうことがあります。
- ⑨ 試験時間中の発病または用便等やむを得ない場合には、手を挙げてその旨を申し出て監督者の指示に従ってください。なお、一時退室が認められた場合でも、試験教室以外での受験はできません。また、試験時間の延長も認められません。

不正行為

以下のことをすると不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。また、既に受験した試験も無効となります。

- ① カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- ② 使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- ③ 試験監督者の指示に従わず、問題冊子を開いて解答を始めたり、解答を続けること。
- ④ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者に利益を与えるような行為をすること。
- ⑤ その他、試験の公正性・公平性を損なう行為をすること。

感染症に関する 注 意 事 項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症 (インフルエンザ・麻疹・風疹等) に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。

また、試験当日に発症の疑いがあると大学が判断した場合には、受験をご遠慮願いますので、体調管理については十分に注意してください。

ただし、症状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認められた際には、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として再試験などの措置や入学検定料の返還は行いません。

そ の 他

- ① 昼食は各自で用意をしてください。試験場内での販売はしていません。
- ② 上履きを持参する必要はありません。
- ③ 試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。自動車や自転車、バイク等での試験場構内への乗り入れはできません。
- ④ 試験中は、原則として受験者以外は試験会場に入ることはできません。付添控室はありません。
- ⑤ 試験時間中の喫煙は禁止です。

不測の事態への 対 応 に つ い て

大規模自然災害等の不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期・再試験等の対応措置を取らざるを得ないことがあります。

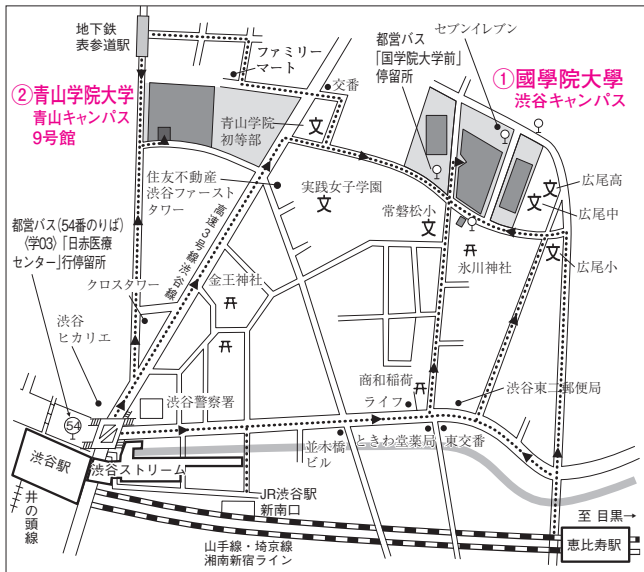
なお、このことに伴う受験者の個人的損害について、本学は責任を負いかねますのでご了承ください。

これらの対応措置を講ずる場合は、本学ホームページ (www.kokugakuin.ac.jp) に掲載しますので、確認してください。

12. 試験会場所在地・案内図

試験会場は、入試制度・学部学科によって異なりますので必ず受験票で確認してください。
本項目に記載されている情報は発行時のものです。変更される場合がありますので、ご自身で必ずご確認ください。

渋谷キャンパス試験会場



① 国学院大学 渋谷キャンパス

<所在地> 〒150-8440
東京都渋谷区東四丁目10-28

<交通機関> 渋谷駅東口方面出口から徒歩約13分、または、渋谷駅東口バスターミナル（54番のりば）より都営バス<学03系統>「日赤医療センター前」行き（運賃180円 ※IC175円）「国学院大学前」下車

② 青山学院大学 青山キャンパス9号館

<所在地> 〒150-8366
東京都渋谷区渋谷4-4-25

<交通機関> 渋谷駅より徒歩10分または、東京メトロ表参道駅より徒歩5分 ※9号館へは西門よりお入りください。

横浜たまプラーザキャンパス試験会場

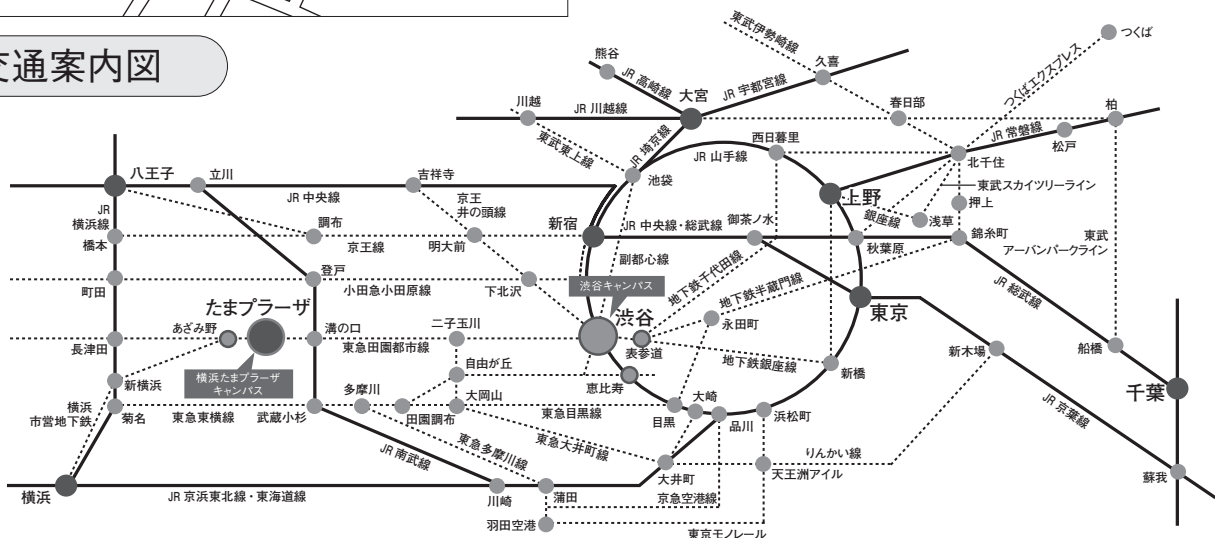


国学院大学 横浜たまプラーザキャンパス

<所在地> 〒225-0003
神奈川県横浜市青葉区新石川三丁目22-1

<交通機関> 渋谷駅より東急田園都市線（長津田・中央林間方面行き）にて約25分（東京メトロ半蔵門線相互乗り入れ）たまプラーザ駅下車、南口より徒歩約5分

交通案内図



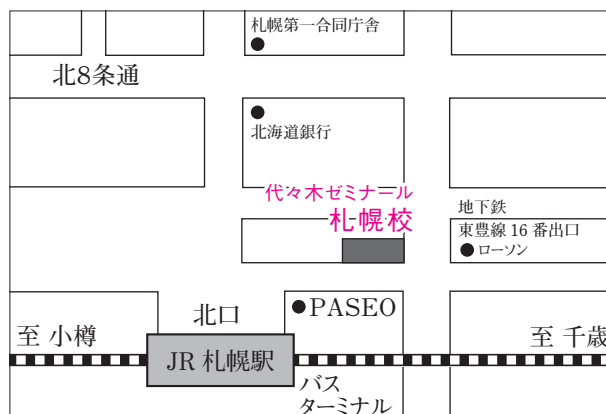
地方会場 ☆地方会場での入学試験実施は、A日程の3日間（2/2・3・4）のみです。

● 札幌 試験会場

代々木ゼミナール札幌校

<所在地> 〒060-0807
北海道札幌市北区北7条西2-5

<交通機関> JR札幌駅北口、地下鉄（東豊線）さっぽろ駅16番出口より徒歩1分、地下鉄（南北線）さっぽろ駅北改札口より徒歩5分

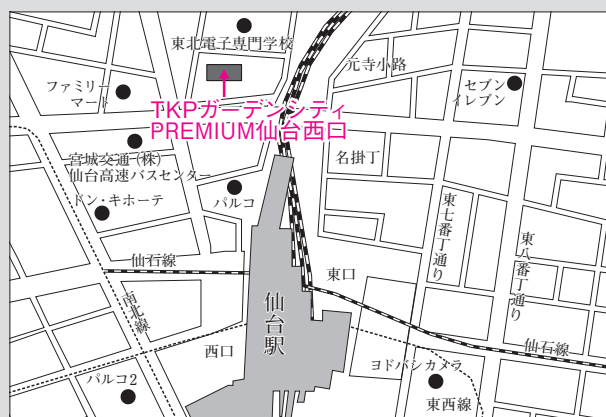


● 仙台 試験会場

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

<所在地> 〒980-0013
宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ

<交通機関> JR仙台駅西口より徒歩3分

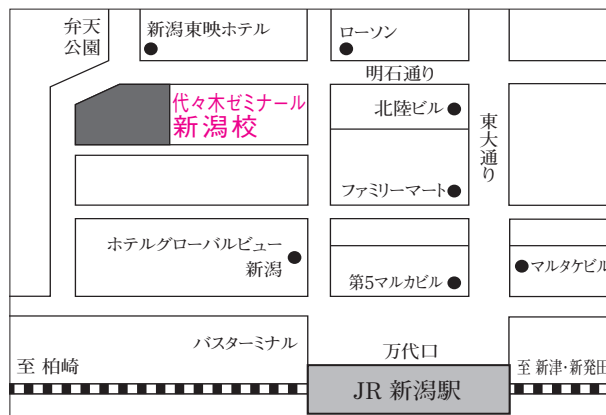


● 新潟 試験会場

代々木ゼミナール新潟校

<所在地> 〒950-0901
新潟県新潟市中央区弁天1-4-18

<交通機関> JR新潟駅万代口より徒歩3分



● 長野 試験会場

長野ターミナル会館

<所在地> 〒380-8568
長野県長野市中御所岡田178-2

<交通機関> JR長野駅善光寺口より徒歩8分



受験 試験会場

● 静岡 試験会場

レイアップ御幸町ビル

<所在地> 〒420-0857
静岡県静岡市葵区御幸町11-8

<交通機関> JR静岡駅北口より徒歩3分、
静岡鉄道「新静岡」駅より徒歩5分

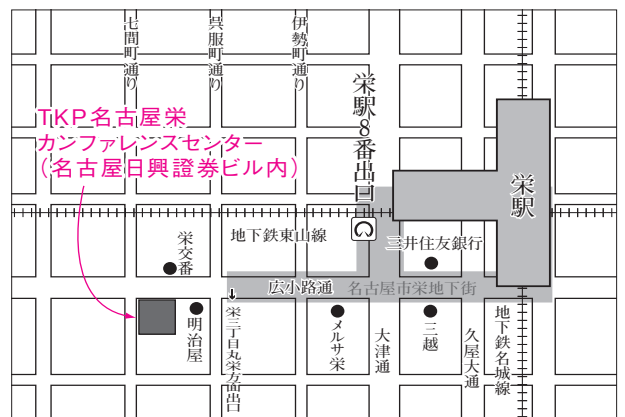


● 名古屋 試験会場

TKP名古屋栄カンファレンスセンター

<所在地> 〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄3-2-3
名古屋日興証券ビル7階
TKP名古屋栄カンファレンスセンター

<交通機関> 地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩8分

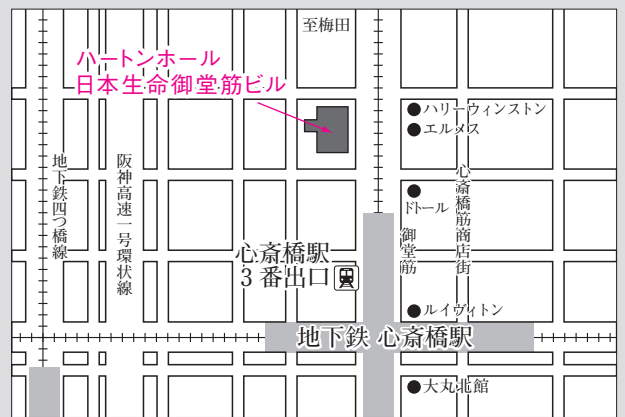


● 大阪 試験会場

ハートンホール日本生命御堂筋ビル12F

<所在地> 〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場4-2-4
日本生命御堂筋ビル12F

<交通機関> 地下鉄御堂筋線心斎橋駅3番出口より
徒歩約2分



● 福岡 試験会場

博多バスターミナル

<所在地> 〒812-0012
福岡県福岡市博多区博多駅中央街2

<交通機関> JR博多駅(博多口)から徒歩1分



13. 入学手続

入学の意思がある方は、以下に従い所定の手続を完了させてください。詳細は「UCARO」の入学手続画面を参照ください。

V方式の合格者は、大学入試センターから交付された「令和5年度大学入学共通テスト受験票」を**入学手続書類として大学へ提出**する必要があります。

入学手続期間

A日程・V方式 合格者	第1次(入学金納入)	令和5年2月15日(水)～2月22日(水) ※郵送受付のみ(締切日消印有効)
	第2次(最終)	令和5年2月28日(火)～3月7日(火) ※郵送受付のみ(締切日消印有効)
B日程合格者		令和5年3月11日(土)～3月17日(金) ※郵送受付のみ(締切日消印有効)

※新型コロナウイルス感染症の罹患等による振替・特例措置を利用して合格された方の入学手続期間については、P.25～26をご参照ください。

入学手続方法

入学手続期間・方法は入学試験制度によって異なります。該当する期間外での入学手続は一切認められませんので、ご注意ください。

A日程・V方式
合格発表時に「**学費等納付書**」をUCAROより印刷し、**第1次入学手続を進めてください**。
その後、第1次入学手続完了者は、UCAROより所定の手続期間内に**第2次入学手続を進めてください**。(第1次・2次手続の両方を完了しないと、入学手続が完了したことにはなりません)

第1次入学手続期間
國學院大學へ入学する意思のある方は、第1次入学手続期間内に以下の手続を行ってください。
①銀行窓口で「**入学金**」(240,000円)を納付
②**振込連絡票**(大学提出用：A票)を大学へ送付(第1次入学手続締切日消印有効)
③UCAROより**本人・保証人情報等の入力**

①入学金を、最寄りの銀行または信用金庫の窓口から**本学が指定する銀行口座に納付**してください(銀行等のATM・ゆうちょ銀行・コンビニエンスストアは利用できません)。
②**入学金を納付しても、振込連絡票(大学提出用：A票)を大学に提出しない場合は、第1次入学手続を完了したことになりません**。
★**期日までに第1次入学手続が完了していない者は、第2次入学手続はできません**。
★**いかなる理由があっても入学手続を延期することはできません**。
★一度納付された入学金は、最終的に入学手続をとらない場合でも返還できません。

第1次入学手続完了者
第1次入学手続完了者は、UCAROより**第2次入学手続に進むことができます**。

第2次(最終)入学手続期間
國學院大學へ入学する意思のある方は、第2次(最終)入学手続期間内に以下の手続を行ってください。
①UCAROより「**学費等納付書**」を印刷
②銀行窓口で「**学費等納付金**」を納付
③「**入学手続書類**」を大学へ送付(第2次(最終)入学手続締切日消印有効)
※各入学手続書類は、UCAROから印刷してください。

②学費等納付金を、最寄りの銀行または信用金庫の窓口から**本学が指定する銀行口座に納付**してください(銀行等のATM・ネットバンク・ゆうちょ銀行・コンビニエンスストアは利用できません)。納付は前期分のみとなります。後期分の納付については、入学後にご案内を送付いたします。
③**学費等納付金を納付しても、「入学手続書類」を提出しない場合は、第2次(最終)入学手続を完了したことになりません**。
★**期日までに第2次(最終)入学手続が完了していない者には、入学を許可しません**。
★詳細は、UCAROの入学手続ページ内で公開する「**入学手続要項**」を確認してください。
★**いかなる理由があっても入学手続を延期することはできません**。

第2次(最終)入学手続完了者
入学手続完了者には、3月下旬に「**新入生案内**」を公開します。

合格発表～入学手続

B日程	UCAROより「学費等納付書」等を印刷の上、手続きを進めてください。
入学手続期間	國學院大學へ入学する意思のある方は、入学手続期間内に以下の手続を行ってください。 ①銀行窓口で「学費等納付金」を納付 ②UCAROより本人・保証人情報等の入力 ③「入学手続書類」を大学へ送付(入学手続締切日消印有効) ※各入学手続書類は、UCAROから印刷してください。
	①学費等納付金を、最寄りの銀行または信用金庫の窓口から本学が指定する銀行口座に納付してください(銀行等のATM・ネットバンク・ゆうちょ銀行・コンビニエンスストアは利用できません)。納付は前期分のみとなります。後期分の納付については、入学後にご案内を送付いたします。 ②学費等納付金を納付しても、「入学手続書類」を提出しない場合は、入学手続を完了したことになります。 ★期日までに入学手続が完了しない者には、入学を許可しません。 ★詳細は、UCARO画面上の指示を参照してください。 ★いかなる理由があっても入学手続を延期することはできません。 ★一度納付された入学金は、最終的に入学手続をとらない場合でも返還できません。

入学手続完了者 入学手続完了者には、3月下旬に「新入生案内」を公開します。

入学辞退について

入学手続完了後、やむを得ない事由により入学を辞退する場合、**令和5年3月31日(金) 17時**までに所定の申請手続を終えた方には、**入学金を除く授業料等納付金を返還**いたします。なお、詳細はUCAROの入学手続ページ内で公開します。

14. 学費等納付金

(1) 学費等納付金について(金額は変更となる場合があります。)

(単位：円)

費目	納期	入学手続時	入学後(後期分)	初年度合計	
学費	入学金	240,000		240,000	
	授業料	(文・経・法・神) 380,000 (人間開発・観光まちづくり) 400,000	380,000 400,000	760,000 800,000	
	施設設備費	(文・経・法・神) 105,000 (人間開発・観光まちづくり) 125,000	105,000 125,000	210,000 250,000	
	維持運営費	10,000		10,000	
	小計	(文・経・法・神) 735,000 (人間開発・観光まちづくり) 775,000	485,000 525,000	1,220,000 1,300,000	
	諸費	若木育成会費	29,000		29,000
若木学友会入会金		1,000		1,000	
若木学友会費		5,300		5,300	
院友会(同窓会)入会金		10,000		10,000	
文学部・神道文化学部：國學院雑誌代		2,000		2,000	
経済学部：経済学会費		2,000		2,000	
法学部：國學院法学会代		3,000		3,000	
人間開発学部：人間開発学会費		3,000		3,000	
小計		文 学 部	47,300		47,300
		経 済 学 部	47,300		47,300
		法 学 部	48,300		48,300
	神 道 文 化 学 部	47,300		47,300	
	人 間 開 発 学 部	48,300		48,300	
観 光 ま ち づ くり 学 部	45,300		45,300		
合計	文 学 部	782,300	485,000	1,267,300	
	経 済 学 部	783,300	485,000	1,268,300	
	法 学 部	823,300	525,000	1,348,300	
	人 間 開 発 学 部	820,300	525,000	1,345,300	

- 備考
1. 教員免許等各種資格の取得を希望する場合は、上記以外に別途費用が必要となります。
 2. 上表のうち、國學院雑誌代(文学部・神道文化学部)については消費税分を含んだ金額となっています。
 3. 文学部中国文学科入学者は、中国学会費2,000円が諸費に加算されます。
 4. 人間開発学部は、野外活動実習費として上記以外に別途費用が必要となります。
 5. 観光まちづくり学部は、学外で実施する演習等の費用として上記以外に別途費用が必要となる場合があります。
 6. 後期分以降の学費の納付については、口座振替となります。詳細については入学後にご案内します。

(2) フレックスコースの学費等納付金について(神道文化学部)

フレックス開講制のいずれのコースに入学しても学費等納付金は同額です。ただし、フレックスA(夜間主)コースの在籍生を対象に、月～金曜日の5～7時限及び土曜日1～7時限の科目のみで授業を履修し、本学の定める出願資格を満たした学生に、400,000円を給付する制度「フレックス特別給付奨学金」を設けています。**有資格者は入学後所定の期間に出願手続きをしてください。**詳細は学生生活課(03-5466-0145)にお問い合わせください。

※この奨学金を希望する場合には、**出願時に必ず「フレックスA(夜間主)コース」を選択**してください。

入試Q&A

■出願について

Q メールアドレスの登録は携帯電話のアドレスでも可能ですか？

A 構いません。なお、登録するメールアドレスは、携帯電話等必ず連絡がつくものにしてください。登録したメールアドレスは、出願登録や入金完了の通知のほか、入学試験に関する緊急連絡に使用しますので、ドメイン (@kokugakuin.ac.jp) の受信許可設定をしてください。

Q 出願登録した後に入力内容の誤りに気付いたのですが、変更できますか？

A 入学検定料の納入前であれば、登録内容の変更が可能です。入学検定料納入後の登録内容の変更は一切できません。なお、入学検定料納入後に個人情報（氏名・住所・電話番号）を誤って登録していることに気付いた場合は、速やかに入学課（03-5466-0141）までご連絡ください。

Q 出願登録した後で、出願した内容を確認することはできますか？

A 出願登録後、出願番号（6桁）が発行されます。『出願内容を確認する（ログイン）』ボタンより、その出願番号と氏名、生年月日、電話番号を入力・ログインすると、自分が登録した内容を確認できます。

Q 追加出願をすることはできますか？

A Web出願ページの『2回目以降の出願』ボタンから追加出願することができます。複数回受験による入学検定料割引および1回目に入力した個人情報等の入力項目を反映することができます。

■提出書類について

Q 調査書は何通必要ですか？

A 1回の出願で1通必要です。出願用封筒1枚につき1通提出してください。追加出願する場合は、再度同封してください（P.9、11参照）。

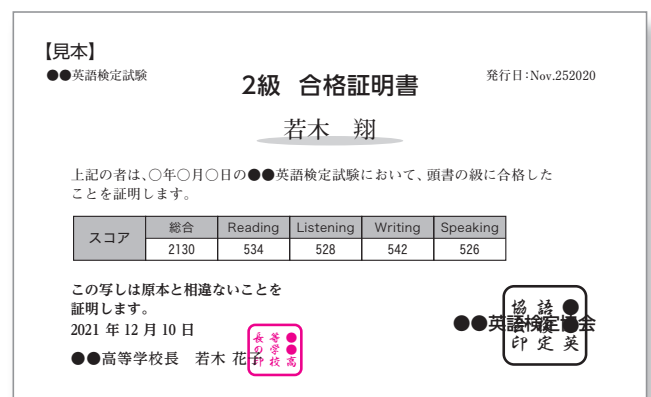
Q B日程で利用する英語検定試験の成績表（スコア）はコピーでも大丈夫ですか？

A 実用英語技能検定（英検）・TEAPの成績を利用する場合は、本学において成績ダウンロードシステムを使用するため、提出する証明書類の原本・コピーは問いません。

そのほかの検定試験の証明書類は、原本または、原本証明がなされたコピー（Certified True Copy）のみ受け付けます。原本証明付きコピーの作成手順は以下の通りです。

詳細はP.9を参照してください。

- I. 在籍学校が証明書の原本であることを確認し、コピーをとる（カラー・白黒は問わない）。
- II. 証明書のコピーの余白に、「原本と相違ないことを証明する」旨の文言を記載の上、在籍学校の印または学校長の印を押印する。
- III. 在籍学校が厳封（調査書と同封可）する。



■受験票について

Q 受験票が届きません。

A 受験票は、大学からは送付しません。UCAROから印刷してください（提出書類が本学に到着後3～4日後から可）。なお印刷はA4サイズとし、試験当日に持参してください。また、受験票が発行されるのはA日程・B日程のみです。

Q 受験票の記載内容が間違っているのですが。

A 登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合は、速やかに入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。

Q 学部内併願制度を利用したのですが、印刷できる受験票が1学科しかありません。

A A日程・B日程で学部内併願制度を利用した場合、受験票が印刷できるのはそのうちの1学科のみです（P.14参照）。

■合否発表について

Q 合格発表はどうやって確認するのですか？

A UCAROの個別合否照会画面で確認することができます。合格・不合格通知書の送付は行いません。

■繰上合格

Q 繰上合格候補者とは何ですか。

A 繰上合格候補者とは、入学手続に欠員が生じた場合にのみ、合格者として認められる資格を有する者です。

Q 繰上合格発表はどうやって確認するのですか。

A UCAROの個別合否照会画面で通知します（P.15・16参照）。

■UCARO／Web出願に関する問い合わせ

項目	UCAROに関すること	Web出願に関すること
内 容	受験票印刷、合否照会 等	出願登録、入金方法、写真アップロード 等
問い合わせ先	UCARO 事務局	Web出願ヘルプデスク
電 話 番 号	03-5952-2114	03-5952-3902
時 間	10:00～18:00	10:00～18:00
受 付 期 間	受付中 ※年末年始（12/30～1/3）を除く	出願期間に準じる

※お問い合わせの内容によっては、氏名・生年月日等の本人確認を行う場合があります。

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學

www.kokugakuin.ac.jp/admission

《お問い合わせ先》 國學院大學入学課 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
TEL: 03-5466-0141 (直通／平日および土曜日10:00～16:00 ※冬期休業期間は大学HPにてご確認ください。)